

四夕 磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘 成
印刷所 加納 市 版四
福島縣石城郡平野町屋敷十四
一、電話 二、電報掛號 三、代金
▲日刊（日曜、祭日）休刊

品評會に名を借り 闘犬、闘鶏大流行

平署で嚴重に取締る

最近石城地方各所において愛犬係者から義捐金の募集中であつた闘鶏等々の名目をもつて闘犬が、十二日締切總額千圓で闘鶏を開き入場料を取り一般見客二十圓宛を贈呈した。世物興行と何等異なることなき上勝負に現金を賭けるもの等續出し頗る公安を害するところあるので警察署ではこれが徹三郡風水害に漁船の復興計劃底的取締りを行ふこととなり近は五十四圓の低利資金をもつて縣令をもつて絶対禁止すること大型漁船十七隻を建造しこれになつたが、それまで犬、鶏を共同經營せしむる方針で本縣品評會出品者管理以外は絶対漁業界に一大革新をもたらすべに入場せしめざる外種々の制限を設けて取締ることになつた。

低利資金で 漁船十隻

石城郡水産會では昨秋十一月十日作中であるが、大休國庫助成のため、十五兩日に大暴風雨金二十萬圓を融通し低利資金をのたため、海難の犠牲者となつた合せ三十萬圓をもつて十隻の大郡下各漁の四十餘名の遺家族に型漁船を建造せしむることとな對し縣下は勿論全国的に漁業關の見込みである。

義捐金贈呈

石城郡水産會では昨秋十一月十日作中であるが、大休國庫助成のため、十五兩日に大暴風雨金二十萬圓を融通し低利資金をのたため、海難の犠牲者となつた合せ三十萬圓をもつて十隻の大郡下各漁の四十餘名の遺家族に型漁船を建造せしむることとな對し縣下は勿論全国的に漁業關の見込みである。

湯本の自殺者は 性來の放蕩者

實父死体引取りに来る

三日午前三時頃湯本町旅館昭和は間もなく絶命したが、平署で館事島崎三五郎方で昇承をのみ紹介した、の一郎の實父柴田勇自殺を計つた東京市向島區香榎太郎は三日午後湯本町に來り死町西一五金物商柴田一郎（二）骸を引取つた、一郎は性來の放の標識をたてる事になつた。

優勝旗授與式

十四日に決定

既報本縣水産會が昨夏職中の最優勝旗授與式は来る十四日（舊正月二十日）午前十時から同演義外三十九名に配布した。

遭難した喜榮丸 修理完成して出帆

石城郡江名町川原喜一郎所有喜榮丸は昨年十一月暴風雨で遭難し乗組員全部死亡したが、その後江名港に於て修理中復舊したので五日から他船同様沖津網漁業に従事する事になつた。

改修工事

石城郡草野村六十枚橋より河口に至る夏井川の改修工事は七年度豫算十萬圓を投じて進捗中であるが、短期間に十萬圓と大が、りな

江名青訓査閲

江名町青年訓練所では七日午前九時から同町小學校で査閲を行ふ。

諸藝人の 立入禁止

石城郡江名町地方には最近物賣り藝人等多数入り込み町民が迷惑を蒙つてゐるので青年團で協議の結果要所に諸藝人物賣り一切入るべからずといふ立入禁止の標識をたてる事になつた。

諏訪神社改築

石城郡江名町鎮座諏訪神社は腐朽し改築の必要を叫ばれてゐたが此程發起者會を開き八年度中に寄附四千圓を集め改築する事になつた。

蹂躪された女徒弟 主人に慰藉料請求

三百圓を出して解決

石城郡内郷村大字宮高橋イノ、神社は海上生活に御利益があるとして茨城縣多賀郡分村鈴木下各漁の漁業家の参詣者多く例秀之助（三三）方に住込み中同人年の如く大賑ひを呈し鐵道側でと情を通じ一昨六年八月中私生「昭」を産んだが、秀之助は少しもその後かへりみないので増田辯護士を代理人として平支部に慰藉料養育費一千二百圓を請求訴訟を提起した事件は秀之助が昭を引取り三百圓の慰藉料を立入炭坑を巡る東部電力と日電氣賣込競走

入山炭坑に 電氣賣込競走

東部電力では、入山炭坑と日立電力の料金値下交渉が不調に終り入山側で火力發電所設置に依る電力自給計劃に着手して折衝を重ねた結果向ふ百キロを賣込契約を結ぶ事に成功し且入山炭坑から鐵道省への納炭が一トに一圓上ればその納炭は最高一錢八厘を超過する事と云ふ相互扶助的な條件といつて居る。東部電力では明年一月一日から送電を開始する手筈で昨年十一月縣經由逓信大臣宛電賣契約の認可申請をして居る。

三濱地方 大漁續々

舊正月初漁から春職に入つた三濱地方漁船は鏡子沖南東三四十カイリの海上におけるオカキ漁に四十餘艘、近海の鰯揚漁に動出したが春職早々から各船共大漁つ、十二日廿二日廿三日各漁船共相當の漁獲を上げる見込みである。鰯も連日満船つ、魚油縮和の原料として連日各漁を賑はしてゐる。相場はオカキ二十八掛から三十掛見當、鰯は水揚げ相場一籠十六貫七十錢から八十錢位である。

十八娘家出

名濱町神明町日産業野木明長女みつ子（一八）は去月三十一日平町に職業探しに出掛けたま、行衛を晦ましたので二日平署に實父から捜査願ひに及んだ。

平町外二ヶ村 水害豫防組合

議員改選十五日
石城郡平町外二ヶ水害豫防組合は組合議員満期改選のため來町西一五金物商柴田一郎（二）骸を引取つた、一郎は性來の放の標識をたてる事になつた。

政府拂下米交付

江名町では申請中の政府拂下米斯く聞いた日立電力では入山への電力を供給の爲小電力から全出力の二千五百キロ、植田水

金比羅祭典賑はふ

石城郡湯本町大字關船の金比羅二發電所を新設し炭坑所在地の神社祭禮は三日の深更から四日湯本町迄送電線を二回線に増しは組合議員満期改選のため來町西一五金物商柴田一郎（二）骸を引取つた、一郎は性來の放の標識をたてる事になつた。

